



誰もが安心して暮らせる町に！

～宮町自治会助け合いの会の取組み～

宮町自治会では年2回見守り活動の定例会を開催して情報交換を行っています。心配なことが起きた人に対して宮町自治会助け合いの会として何かできるか話し合うために臨時の会議を9月4日（水）に喫茶店ホリテーで開きました。自治会役員と班長14名、地域包括支援センター寿山荘、地域生活支援センターゆずり葉、社会福祉協議会が参加しました。

活発な話し合いが行われ、“近所どうし姿をみかけたら声をかけて日頃から顔見知りになっておく”、“近所の家の様子を気にかけて見て、もしいつもと違う様子が伺えたら見守り支援員や自治会長に相談し、必要なら専門職に連絡をとるようになる”というような意見がでました。また、どのようなサービスや仕組みがあったら望ましいかということでは、宅配の給食サービスや有償ボランティアの話が出ました。

孤立者を出さず、一人暮らしでも安心して暮らせる町になっていったらいいですね！

神社



宮中



国道

